



すべての拉致被害者の早期帰国をめざして

映画上映会

めぐみ

引き裂かれた家族の30年

in 香川

入場無料
申込不要
定員120名
(先着)

© Safari media LLC 2006

日時 平成30年**12月8日**(土) 13:30～(13:00開場)

場所 **サンポートホール高松 5階 54会議室**

内容 主催者挨拶、政府の取組みについて(政府拉致問題対策本部)
映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」上映(約90分)

主催 香川県、香川県議会北朝鮮日本人拉致問題早期解決促進議員連盟、政府拉致問題対策本部

※サンポート高松1階市民ギャラリーにて拉致問題啓発パネル展を同時開催(10:00～16:00)

問い合わせ先: 香川県健康福祉総務課 企画・総務グループ 087-832-3252

○映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」のストーリー

1977年11月15日朝、いつものように学校へ出かけた、当時13歳、中学1年生の女の子が、夕方、学校からの帰宅途中に突然姿を消しました。

横田さんご一家の平和だった日々は、その瞬間から一変し、あらゆる事態を想像しながら、無事を祈り、帰ってこない娘めぐみさんを捜し続けることになりました。その実態が〈北朝鮮による拉致事件〉という途方もないものとは思えないで・・・。

それから30年ー。怒りや悲しみに包まれながらも、めぐみさんのご両親はめぐみさんの生存を信じ、めぐみさんを取り戻すための果てしない闘いの日々が続いているのです。

その凛々しくも強く懸命な姿は多くの人々の共感を呼び、日本政府だけでなく、多くの国を動かすまでにしました。この映画では、その様子が克明に描かれています。

(政府 拉致問題対策本部ホームページより)

既に、横田めぐみさんが拉致されてから、40年以上が経過しています。

すべての拉致被害者帰還のための闘いは、今も続いています。



© Safari media LLC 2006



© Safari media LLC 2006

○「取り戻す」ためのシンボルーブルーリボン



拉致被害者の救出を求める国民運動は、ブルーリボンと青色を運動のシンボルにしています。青色は、被害者の祖国日本と北朝鮮を隔てる「日本海の青」を、また、被害者と御家族を唯一結んでいる「青い空」をイメージしています。

(政府 拉致問題対策本部ホームページより)